

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣東高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和5年2月3日(金) 13:30～15:30  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した
- 3 開催場所 大垣東高等学校会議室
- 4 参加者

|       |       |               |
|-------|-------|---------------|
| 会 長   | 高橋 利行 | 岐阜協立大学副学長     |
| 副会長   | 福井 哲信 | 中日本冰糖(株)顧問    |
| 委 員   | 尾形 佳隆 | 大垣市立南中学校長     |
|       | 星野 恵里 | 大垣青年会議所常任理事   |
|       | 古田三十子 | 赤十字奉仕団南分団長    |
|       | 古川 秀幸 | 育友会長 (欠席)     |
|       | 富山 幸子 | 育友会生活委員長 (欠席) |
| 学 校 側 | 大橋 雅之 | 校 長           |
|       | 河添 孝司 | 教 頭           |
|       | 山田 理嗣 | 教 頭           |
|       | 岩田 肇  | 事務長           |
|       | 野崎 孝明 | 教務主任          |
|       | 田中 晴美 | 進路指導部長        |
|       | 福島 良輔 | 生徒指導部長        |

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 令和4年度自己評価・学校関係者評価報告について

##### ア 教務・進路について

意見1: 授業改善を目的とした公開授業における共通の方向性は何か。

⇒ ICTを活用した授業をより効果的にする工夫を学び合うことである。各自がよりよい授業を工夫・構築するとともに、同じ教科、また、他教科の授業を参観し、それぞれの授業改善に生かしている。

意見2: コロナ禍により生徒の志望等に変化はあったか。

⇒ 昨年度は地元の大学を志望する生徒が多かったが、今年度は関東方面の大学にも受験するようになっている。また、外国語系、国際系への志望が回復してきた。

##### イ 総務・生徒指導・教育相談・保健厚生について

意見1: いじめ調査をアンケートフォームで回答するようになったメリットは何か。

⇒ いつでも回答できるようになったことにより、個々の悩みを書きやすくなった。また、アンケートの集約も素早くできるようになった。そのため、生徒の悩み等に対し、早めに対応することができるようになった。

意見2: 交通事故件数に変化はあったか。

⇒ 昨年度同期では約40件ほどであったが、今年度はその半数ほどである。  
命に関わる事故はない。

意見3：交通安全啓発活動はどのように行っているか。

⇒ 生徒はMSリーダーズが中心となって、毎週水曜日の朝に正門、西門を中心に行っている。年に3回保護者にも協力してもらい、学校周辺の危険箇所にて実施している。

ウ 特別活動・理数科教育について

意見1：コロナによる規制の緩和がずいぶん進んだが、昨年度と比べ、どんな変化があったか。

⇒ 始業式は2学年なので、対面で行うことができたが、それ以外の全校集会はオンラインによって実施した。オンラインでは、どうしても一方通行になりがちであり、また、マスク着用により直接生徒の反応を感じられないという難しさがあった。しかし、秋以降工夫をしながら対面での実施に努め、文化祭などでは生徒の生き生きとした表情を見ることができた。

(2) 来年度の運営方針について

ア 体育祭の廃止について

意見1：体育祭の廃止は伝統が途絶えるようで寂しいが、熱中症の危険を考えると致し方ない。代わりに球技大会を暑い時期を避けて行うので、そちらで行事の企画力や運営力等の育成に努めてほしい。

イ 学習アプリの導入について

意見1：既習範囲の学力を確実なものにし、中間層の学力向上に是非とも繋げてほしい。生徒個々の個別指導の充実にも生かし、上位層の伸長に生かしてほしい。

意見2：ただアプリに頼りすぎると却って生徒の状況が見えなくなる可能性もある点に注意してほしい。

ウ 制服選択制の再考について

・職員間で話し合った結果、新型コロナウイルスの5類への移行に伴い、制服選択制から私服を除外し、制服のみとしていきたい。

意見1：愛着を感じている制服がなくなるのは寂しいと思う同窓生は多いと思われる。

意見2：前回、公式の場でのみの制服着用はもったいないという意見があったが、今回欠席されている育友会の方の意見も聞いてほしい。

⇒ 執行委員会の場で説明することを予定している。

意見3：部活動ジャージは制服に含めるのか。

⇒ 私服ジャージとの区別が難しいので、制服に含めない。また、部活動時と授業時とのけじめも付けさせたい。変更については、生徒たちにも丁寧に説明していく。

エ スマートフォン利用の規制緩和について

意見1：時代の流れからも、使わせながらスマホの利用マナーを指導していきたい。しかし、使いすぎのデメリットについては指導していくとよい。

⇒ これまで規制してきた理由については既に生徒に説明し、対面のコミュニケーションの大切さも訴えた。スマホの使いすぎによる心身への影響についても触れていきたい。

現在生徒会では、授業中の消音という新しいルールで試行期間を設け、新しいスマホルールの模索を行っている。今後も生徒会と話し合い、対面のコミュニケーションを大切にさせながら、適切なスマホ利用を身に付けさせたい。

## 6 会議のまとめ

- (1) 自己評価・学校関係者評価については、各項目とも多くの意見をいただいた。これを踏まえ、次年度の学校運営に生かすことを確認した。
- (2) 来年度の運営方針については承認を得た。